令和5年2月17日				
NO	31			
場所	BX2通り			
部位	FG13(基礎梁)			
	- M #= 40 N 31 - T \ 7 \ 0			

FG 1 3 の鉄筋組が計画通りであること を確認。 (せん断補強筋: D13@150)



令和5年2月17日			
NO 32			
場所	BX2通り		
部位	FG13 (基礎梁)		



令和5年2月17日		
NO	33	
場所	BX2通り	
部位	FG13(基礎梁)	

深天端補強筋が計画通り (通し筋:2-D13、せん断補強筋:D13@200以下) であることの他、定着寸法L2 (455mm=D13 ×35) が確保されていることを確認。







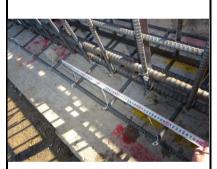


令和5年2月17日		
34	NO	
BY2通り	場所	
梁接続部	部位	
BY2通り	場所部位	



令和5年2月17日		
35		
BX2通り		
FG13 (基礎梁)		

フーチング部のベース筋 (D13@200mm)・配力筋 (2-D13) が計画通りであることを確認。



A S 6 7 8 9 (D) 2 3 4 5 6 7 8 9 (D) 2 3 4 5 6 7
22.6.501M) 22.4.5.6.7.89M) 2.3.4.5.
°9M) 2345
3900
9 3 4 5 6 7 8 9 4 0 7 2 3 4 6 7
67
O

令和5年2月17日			
NO	36		
場所	BX2通り		
部位	FG13(基礎梁)		
*E (CT	\ \L+ \c, \t+ \r\+\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		

前回 (CD棟の基礎配筋検査時) 指摘したようなせん断補強筋の下がりは生じていない状況であることを確認。





令和5年2月17日			
NO	37		
場所	BY3通り		
部位	W12 (土留め壁)		
W 1 2 (-	- 図み辟) の配館組が計画通り		

W 1 2 (土留め壁) の配筋組が計画通り であることを確認。 (D10@200:縦横 共)



	Dimension of the second	
	36789/1/7	346678977
		0123456>B900

令和5年2月17日		
NO	38	
場所	BX2通り	
部位	人通口部	

人通口 (開口部) 左右部には、計画通り 縦補強筋2/2-D13が設置されていることを 確認。



	Nava	
101868 T 8 \$ 4 5 5 101968 T 8 \$ 4 5 5 5		
10363 7 3 3 1		

令和5年2月17日		
NO	39	
場所	BX2通り	
部位	人通口部	
, \¬ (H	n (m) (m) (m) (m) (m)	

人通口(開口部)上下部には、計画通り 横補強筋2-D13(01400以上)が設置され ていることを確認。





令和5年2月17日		
NO	40	
場所	BX2通り	
部位	人通口部	



14

令和5年2月17日		
NO	41	
場所	BX2通り	
部位	人通口部	

<u>部位 | 人通口部</u> 人通口 (開口部) 上下部のせん断補強筋 は、計画通りD13@100mmとなっている ことを確認。



令和5年2月17日		
NO	42	
場所	BX2通り	
部位	人通口部	
同上。		









令和5年2月17日		
NO	43	
場所	BX3通り	
部位	部位 配管スリーブ	
エコなと ラ ロ	ずの30男は男な利恵(壮工	

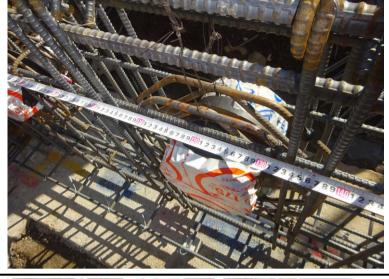
配管スリーブの設置位置が計画(施工図)通りであることを確認。



	令和5年2月17日
NO	44
場所	BX3通り

配管スリーブ

部位 同上。







令和5年2月17日		
NO	45	
場所	BX2通り	
部位	配管スリーブ	





令和5年2月18日		
NO	46	
場所	BX2通り	
部位	配管スリーブ	
し知性協定	た計 スの担けて見てが行わ	

上記指摘に対し、その場にて是正が行われたことを確認済。



VA TIME	Anna Carrier Control of the Control
	ボイ人
	Me vo ville
	TAPE
	APPLEE
	The second secon

令和5年2月17日		
NO	47	
場所	BY4通り	
部位	配管スリーブ	

■ 配管スリーブ 配管スリーブ廻りの箇所に、必要鉄筋か ぶり厚さ(40mm)に不足する箇所があ ることを指摘。



Ī	用點呆了
8 9 9 7 8 7 6 8	E-ACISIC-
	1.0

	令和5年2月18日
NO	48
場所	BY4通り
部位	配管スリーブ
	- 11 2 2 - 10 1 - 2 10 - 10 /- 1

上記指摘に対し、その場にて是正が行われたことを確認済。





令和5年2月17日	
NO	49
場所	BX6通り
部位	FG13A(基礎梁)
$B \times 6 \sim 1$	0 通りの基礎配筋施工状況。



1	

令和5年2月17日	
NO	50
場所	BX6通り
部位	FG13A (基礎梁)

〒G13A(基礎架) FG13Aの鉄筋組が計画通りであることを確認。(上端主筋:3/2-D25)



	令和5年2月17日
ΝO	51
場所	BX6通り
部位	FG13A (基礎梁)

同上。 (下端主筋: 3/2-D25)







令和5年2月17日	
NO	52
場所	BX6通り
部位	FG13A(基礎梁)
FG13A	の鉄路組が計画通りであるこ

FG13Aの鉄筋組が計画通りであることを確認。(せん断補強筋:D13@100)



令和5年2月17日		
NO	53	
場所	B X 6 通り	
部位	FG13A (基礎梁)	

同上。



令和5年2月17日	
NO	54
場所	BX6通り
部位	FG13A (基礎梁)

| TGTSA (基礎架) | 梁天端補強筋が計画通り (通し筋:2-| D13、せん断補強筋:D13@200以下)であることの他、定着寸法L2 (455mm=D13 | ×35)が確保されていることを確認。









令和5年2月17日	
NO	55
場所	B X 6 通り
部位	FG13A(基礎梁)
同上。(應	夏筋:2-D13@300mm以下)



令和5年2月17日

AUDIG	
	令和5年2月17日
NO	56
場所	BX6通り
郊位	FC13A (基礎沙)

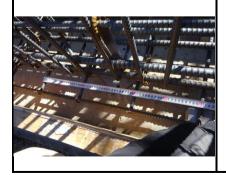
 部位
 FG13A(基礎梁)

 同上。(幅止め筋: D10@1000mm)



令和5年2月17日	
NO	57
場所	B X 6 通り
部位	FG13A (基礎梁)
	Sim the factor

| FGI3A (基礎梁) |フーチング部のベース筋 (D13@200m |m)・配力筋 (2-D13) が計画通りである |ことを確認。









令和5年2月17日		
NO	58	
場所	BX6通り	
部位	FG13A(基礎梁)	
フーチング部の型枠が計画通り(フーチ		

フーチング部の型枠が計画通り (フーチング幅:600mm) に設置されていることを確認。



W			1		
Z LOZ	68 L 9	\$ 7 8 7	LMes	8 4 9 \$	534
	7.0		To the second	CV-	-

令和5年2月17日		
NO	59	
場所	BX6通り	
部位	FG13A (基礎梁)	

同上。 (フーチング高さ:200mm)



CO - COMPA - MICE SHIPLE	0
F-100 (65)	00
11 m 16 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
AND DEFETTION	
The state of the s	
29 HELDER TO THE	
	4
	- m - M - M - M - M - M - M - M - M - M
THE RESERVE TO	N
	σ ω
	0
	-CI
	4
	m
	N

令和5年2月17日				
NO	60			
場所	BX6通り			
部位	FG13A(基礎梁)			
]	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			

同上。フーチング側面部分の鉄筋かぶり 厚さ60mm以上が確保される状況である ことを確認。



